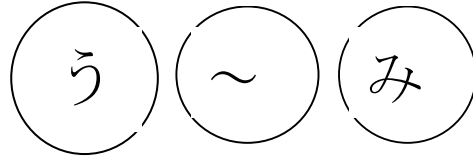


文化部だより

7月28日（月）に



さんによる

「西予支部文化部夏の歌と語りのコンサート」開催しました。

昨年に引き続き、う～みさんにおいでいただき、「命の輝き～う～み つながりコンサート～パート2」を行いました。

今年も涙あり、笑いありであつという間の1時間半でした。参加者たちにたっぷりの栄養を心に注いでいただきました。う～みさんの語りに胸が熱くなり、歌で心が癒やされました。

〈参加された方からの感想〉

- 初めてう～みさんの曲を聴いて本当に勇気をもらいました。私も学校でつらいと思ったり、家でもありましたが、う～みさんの曲を聴いて元気になりました。バレーボール頑張ります。後歌上手になりたいです。
- 私も教師の子で、小さい頃からプレッシャーや他の子でなく、自分を見てほしいという気持ちや、自分は、橋の下にすてられたんじゃないかと思った等々、共感するところがたくさんあって、涙が出ました。
- 昨年も来ました。この一年色々あったのですね。お母様のご回復を心からお祈りしています。東北で閉上で今も捜索を続けている友や、家族を亡くしても前に一歩進めようとしている人たちにさらに元気をわけてあげてください。
- 昨年、今年と感動&沢山の元気をもらいました。今年は子どもたちも連れて来ようと思いましたが…。来年こそは是非一緒に聴きたいので、また西予に来てください。

コンサートの中でう～みさんが歌った

「できるときに やっていたほうがいい。」

う～みさんの父親は、元中学校の体育教師。現役の時は仕事仕事で、我が子よりも生徒の心配をし、家族旅行は一度も行ったことがなかったう～みさん

自分は、両親に愛されていないのではと思いながら育った子ども時代。

そう、今夏休み中です。退職したらでは遅いです。

今からでも、できるときに やりましょう！（リフレッシュ！）

